

## 第 39 回青森県少年柔道選手権大会要項

- 1、 目 的 時代を担う少年少女に正しい柔道を身につけることの重要性を理解させ、本大会を励みとして益々積極的に柔道の習得に努め、その発展に寄与することを期待するとともに、心身の健全な発達と相互の親睦を図ることを目的とする。
- 2、 主 催 平内町スポーツ協会
- 3、 後 援 平内町教育委員会 全日本柔道少年団青森県連合団
- 4、 主 管 全日本柔道少年団平内分団
- 5、 日 時 令和 4 年 11 月 20 日(日)
- 6、 会 場 平内町立体育館 武道館（東津軽郡平内町大字小湊字下槻 3－2）
- 7、 参加資格 (1)全日本柔道連盟競技者登録をしている幼年から小学6年生までとする。  
(2)別紙「新型コロナウイルス感染拡大防止配慮事項」の取組を理解し、監督並びに保護者からの同意を得ていること。
- 8、 日 程 受付 7：00～  
審判・監督会議 8：00～  
競技開始 9：00～（男女団体戦から開始）  
※時間短縮のため予定より早まることがあります。
- 9、 試 合 (1)団体戦 【平内町立体育館】
- ・ 2年生から 6年生までとし、次のように編成する。
    - ① 2年生、3年生、4年生、5年生、6年生の各学年 1名ずつ。補欠各学年 1名ずつとする。
    - ② 学年の低い者が上の学年に出場できるが、その場合は、1学年上までとする。
    - ③ 同学年の場合は体重の軽い順とする。
    - ④ 選手欠場の場合は学年の枠を欠場とする。
  - ・ チーム編成は、男女混合チームでも認める。
  - ・ 各チームより 2チームまでの参加を認める。
- (2)女子団体戦 【平内町立武道館】
- ・ 4年生から 6年生までとし、次のように編成する。
    - ① 4年生、5年生、6年生の各学年 1名ずつ、計 3名、補欠各学年 1名とする。
    - ② 学年の低い者が上の学年に出場できるが、その場合は、1学年上までとする。
    - ③ 同学年の場合は体重の軽い順とする。
    - ④ 選手欠場の場合は学年の枠を欠場とする。
  - ・ 各チームより 2チームまでの参加を認める。

(3)個人戦

幼年の部 男女混合

【平内町立武道館】

男子の部

【平内町立体育館】

- ①男子1年生：階級区分なし
- ②男子2年生：階級区分なし
- ③男子3年生：階級区分なし
- ④男子4年生：-45kg級・+45kg超級
- ⑤男子5年生：-50kg級・+50kg超級
- ⑥男子6年生：-55kg級・+55kg超級

女子の部

1年生～3年生

【平内町立武道館】

- ①女子1年生：階級区分なし
- ②女子2年生：階級区分なし
- ③女子3年生：階級区分なし

4年生～6年生

【平内町立体育館】

- ④女子4年生：-40kg級・+40kg超級
- ⑤女子5年生：-45kg級・+45kg超級
- ⑥女子6年生：-50kg級・+50kg超級

10、競技方法 全てトーナメント方式とし、団体戦の組み合わせは、当日会場にて抽選、個人戦の組み合わせは、大会実行委員会で決定する。

11、計 量 個人戦男女4年生以上のベスト4進出者のみ計量する。  
・ベスト4進出者が決まり次第、会場係員の指示で軽量を行い、±1kgを限度とする。  
・失格者が出た場合でも、それによる再試合は行わない。  
・服装は、原則として男子は下穿きのみ、女子はTシャツに下穿きで行う。

12、競技規則 国際柔道連盟試合審判規定及び「国内における少年大会特別規定」を適用する。

(1)試合時間は、団体戦、個人戦ともに2分する。

ただし、個人戦の男女4年生以上は、決勝戦を残し、決勝戦に限り3分で行う。

(2)団体戦は三審制、個人戦は一審制で行う。

(3)団体戦の勝敗の僅差基準は、「一本」「技あり」「僅差」とし、

それに満たない場合は引き分けとする。

「僅差」とは、双方の選手間に技による評価「技あり」がない、又は同等の場合、

「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとし、

「指導」差が1であれば引き分けとする。

(「指導」数によって勝敗が決する例=0対2)

※代表戦は、引き分けの中から主審が抽選で一試合を選び、旗判定で必ず勝敗を決定する。

(4)個人戦の勝敗の僅差基準は、「一本」「技あり」「僅差」とする。

「僅差」とは、双方の選手間に技による評価「技あり」がない、

又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による

優勢勝ちとする。

※一審制のため、指導が1差以下の場合は、主審と Jury で協議し勝敗を決定する。

13、審判員 各チーム2名以上の審判員の御協力をお願いします。

- 14、表 彰 団体戦、個人戦ともに第1位～第3位までを表彰する。
- 15、そ の 他 ・ 一 가족につき保護者1名の会場への入場を認める。  
・選手は、大切な成長過程にあることを重視し減量を行ってはならない。
- 16、参 加 料 団体戦は 1チーム 5000円、女子団体戦は 1チーム 3000円、個人戦は1人 1000円。  
※参加料は当日受付で分団ごとに徴収いたします。
- 17、参加申込 「Excel 申込シート」に必要事項を記入し E-mail に添付して下記までお申し込みください。  
(事務処理簡素化のため「Excel 申込シート」以外の受付は不可とさせていただきます。)
- 〒039-3321  
青森県東津軽郡平内町大字小湊字下槻 116 番地 2  
平内分団 成田達哉 090-4048-5016 ([hiranaibundan@gmail.com](mailto:hiranaibundan@gmail.com))
- 18、申込期限 2022年10月21日 金曜日必着。

## 「新型コロナウイルス感染拡大防止配慮事項」

本大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため以下のように行います。  
感染が拡大することを防止するため以下の事項を厳守することで安全に大会を運営したいと思います。  
何卒ご協力をよろしくお願いいたします。

### (1) 大会について

- ・密になることと時間短縮のため保護者は一家族1名までとし、昼食休憩の時間は取らない。  
(選手・監督・保護者・大会運営スタッフ以外の入場を認めない。)
- ・入場時には必ず検温を行い、健康記録表兼参加同意書を提出してもらう。

### (2) 会場について

- ・体育館入場の際、監督、選手、保護者、審判はそろって受付を行う。
- ・受付は全て、体育館で行う。  
※試合会場が武道館の選手は、体育館での受付後に武道館へ移動となる。
- ・会場への入場の際は手指の消毒を行う。
- ・会場の換気は悪天候時も考慮し扇風機で行う。
- ・観覧席、選手席及び本部席においてもソーシャルディスタンスを確保する。
- ・昼食は各自持参とし、昼食時以外はマスクを必ず着用する。
- ・定期的に試合会場の消毒等行う。
- ・自分の学年及び階級の試合が終わり次第、会場から退出する。

### (3) 運営について

- ・時間短縮のため開会式及び閉会式は行わない。
- ・感染防止対策に協力しないなど、大会事務局の指示に従わない者は退場していただく。

### (4) 監督・選手について

- ・以下の場合には自主的に参加を見合わせるようにする。
  - ① 体調がよくない場合。
  - ② 同居家族や身近に感染が疑われる人がいる場合。
  - ③ 過去1週間以内に入国制限地域への渡航又は当該在住者と濃厚接触がある場合。
- ・試合中またはウォーミングアップ時以外は、マスクの着用を徹底する。
- ・選手は自分用の赤帯を持参する。
- ・帰宅後はすぐにシャワーや入浴をし、使用したものの洗濯や消毒を行う。

### (5) その他

- ・消毒については、主催者側である程度の準備をするが、全ての選手の分を用意することは困難なため各チームでも用意してもらう。
- ・全ての入場者は、スリッパ等中履物を用意する。(施設のスリッパは使用不可)
- ・ごみは各自で持ち帰る。
- ・今大会ではプログラムの販売は致しませんので、各自大会前に青森県連合団ホームページからダウンロードしていただくこととします。